

PRESS RELEASE

同時発表：
国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会



大型都市開発「東京ワールドゲート」 2020年3月の竣工に向けて入居企業が決定

アメリカン・エクスプレス、伊藤忠商事、エイチ・アイ・エス (五十音順)が入居

森トラスト株式会社（本社：東京都港区 社長：伊達 美和子）は、東京都港区虎ノ門・神谷町駅至近にて開発を推進している「東京ワールドゲート」（街区名称）の核となる、「神谷町トラストタワー」のオフィス区画について、2020 年 3 月竣工に向けて、アメリカン・エクスプレス、伊藤忠商事株式会社、株式会社エイチ・アイ・エス（五十音順）の入居が決定しましたので、お知らせいたします。

「東京ワールドゲート」は、国際的なビジネス・交流拠点としての整備が進む虎ノ門・神谷町エリアにおいて、「Globalize Japan, Localize the World」をコンセプトに、世界と日本のゲート機能を担うことを目指す大型都市開発です。オフィスを中心に、日本初進出のラグジュアリー・ライフスタイルホテル「東京エディション虎ノ門」や、地域の外国人の生活をサポートする生活コンシェルジュ機能、多言語ワンストップ医療機能、産業育成機能、交流を促進するラウンジなど、ビジネス・交流を加速する多彩な機能を備えています。

入居が決定した企業から「東京ワールドゲート」が選ばれた主なポイント

ワンフロア約 1,160 坪の大規模フロアプレート

約 3,844 m²の整形で柱の無い超大型フロアと、創造性あふれるオフィスデザインの実現をサポートする「クリエイティブフロア」を導入している点。

オフィスの顔となるオフィスロビーは、世界的な建築家・隈研吾氏が設計。

ビジネスを強力にサポートする高水準のBCP支援機能

長期停電に備え、平常時の約 8 割の電力を約 1 週間供給可能な大容量の非常用発電機を実装するなど、充実した BCP 支援機能で企業のビジネス活動をサポートしている点。

当社のオフィス事業コンセプト「Creative First」への共感

企業の創造性や生産性を高めるため、「快適」「洗練」「多様」「交流」をキーワードにした様々なハード・ソフト機能を充実させたオフィス環境を構築している点。

森トラストグループは、「東京ワールドゲート」をはじめ、虎ノ門・神谷町エリアが、さらに「グローバル&クリエイティブなエリア」へと発展する未来を見据えた事業を推進することで、多種多様な企業・団体を呼び込み、創造性と活気にあふれる街づくりを目指してまいります。

「東京ワールドゲート」概要



「東京ワールドゲート」計画概要（2020年3月竣工予定）

敷地面積	16,210 m ² （約4,900坪）	所在地	東京都港区虎ノ門四丁目24番6ほか（地番）
延床面積	195,190 m ² （約59,000坪）	主要用途	オフィス、カンファレンス、産業育成施設、レジデンス、ホテル、サービスアパートメント、外国人対応医療施設、ショップ&レストラン、神社
階数	地上38階、地下3階		

「東京エ디션虎ノ門」概要

客室数	約200室（Suite Room含む）	付帯施設	レストラン、バー、フィットネス、プール、スパ
階数	地上31～36階	開業時期	2020年春～夏



周辺地図

※記載内容は発表日時点の計画に基づくものであり、今後変更となる可能性がございます。